

2026年3月期 第2四半期(中間期)
決算説明資料

株式会社 紀陽銀行

【 目 次 】

1. 2026年3月期 第2四半期（中間期）決算概要

（1）損益の状況		P 2 ～ 3
（2）主要勘定、預かり資産の状況（単体）		P 4
（3）有価証券の状況（単体）		P 4
（4）不良債権（金融再生法開示債権）の状況（単体）		P 5
（5）自己資本比率の状況		P 6
（6）2026年3月期 業績予想・配当予想		P 7

2. 第2四半期（中間期）決算の概況

（1）損益状況		P 8 ～ 9
（2）業務純益（単体）		P 1 0
（3）利鞘（単体）		P 1 0
（4）有価証券関係損益（単体）		P 1 0
（5）有価証券の評価損益		P 1 1
（6）自己資本比率（国内基準）		P 1 2
（7）R O E		P 1 3

3. 貸出金等の状況

（1）リスク管理債権（連結）		P 1 4
（2）リスク管理債権（単体）		P 1 5
（3）金融再生法開示債権（単体）		P 1 6
（4）開示債権における各種基準の比較（単体）		P 1 7
（5）業種別貸出状況等（単体）		P 1 8
（6）消費者ローン残高（単体）		P 1 9
（7）中小企業等貸出比率（単体）		P 1 9
（8）預金等、貸出金の残高（単体）		P 1 9
（9）預かり資産残高（単体）		P 1 9

（注） 1. 記載金額、比率は単位未満を切り捨てて表示しております。
2. 業績見通し等の将来に関する記述は、当行が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

1. 2026年3月期 第2四半期（中間期）決算概要

(1) 損益の状況

① 連結

○当中間期の連結の経営成績は、営業経費や与信コストが増加したものの、資金利益の増加がそれらを上回ったことなどから、親会社株主に帰属する中間純利益が前年同期比13億円増加の89億円となりました。

(単位：百万円)

(前年同期実績との比較)		2026年3月期 中間期	前年同期比	2025年3月期 中間期
1	経常収益	52,926	7,122	45,804
2	連結粗利益	33,947	5,504	28,443
3	資金利益	27,855	4,063	23,792
4	役務取引等利益	6,429	△ 116	6,545
5	その他業務利益	△ 337	1,557	△ 1,894
6	うち国債等債券損益	△ 1,004	2,195	△ 3,199
7	営業経費（△）	17,971	496	17,475
8	株式等関係損益	1,128	△ 90	1,218
9	経常利益	14,669	4,241	10,428
10	親会社株主に帰属する中間純利益	8,933	1,335	7,598
11	与信コスト総額（△）	3,219	1,020	2,199

(注) 1. 連結粗利益＝（資金運用収益－資金調達費用）＋（役務取引等収益－役務取引等費用）
＋（その他業務収益－その他業務費用）

2. （△）は損失項目です。

(単位：百万円)

業績予想（2025年5月）との比較		2026年3月期 中間期 実績	業績予想比	2026年3月期 中間期 業績予想
12	経常収益	52,926	△ 174	53,100
13	経常利益	14,669	1,369	13,300
14	親会社株主に帰属する中間純利益	8,933	1,133	7,800

② 単体

- 当中間期の経営成績につきましては、前年同期比で預金等利息や経費、与信コスト総額が増加しておりますが、預金調達を進めながらも預金等利息や外貨調達コストなどの資金調達費用が業績予想を下回り、また貸出金利息や有価証券利息配当金が増加したことなどから、経常利益は業績予想を11億円上回り、前年同期比43億円増加の140億円となりました。
- 本店建替に伴う現本店の取壊費用として、「本店建替損失引当金」14.8億円及び「現本店の一部減損損失」2.2億円を計上したことなどから、特別損失は18億円となりました。なお、これらの費用は業績予想に織り込み済みであり、中間純利益は前年同期比13億円増加の84億円となりました。

(単位：百万円)

(前年同期実績との比較)		2026年3月期 中間期	前年同期比	2025年3月期 中間期
1	経常収益	47,323	6,755	40,568
2	業務粗利益	31,693	5,322	26,371
3	資金利益	27,896	4,108	23,788
4	うち貸出金利息	26,343	6,319	20,024
5	うち有価証券利息配当金	6,475	478	5,997
6	うち投資信託解約損益	583	△ 281	864
7	うち預金等利息 (△)	4,398	3,732	666
8	役務取引等利益	4,833	△ 136	4,969
9	うち役務取引等収益	8,226	△ 16	8,242
10	うち役務取引等費用 (△)	3,393	121	3,272
11	その他業務利益	△ 1,036	1,350	△ 2,386
12	うち国債等債券損益	△ 1,004	2,195	△ 3,199
13	経費 (除く臨時処理分) (△)	17,341	555	16,786
14	実質業務純益 (一般貸倒引当金繰入前)	14,351	4,766	9,585
15	うちコア業務純益	15,356	2,572	12,784
16	うちコア業務純益 (除く投資信託解約損益)	14,772	2,852	11,920
17	一般貸倒引当金繰入額 (△)	133	18	115
18	業務純益	14,218	4,749	9,469
19	臨時損益	△ 209	△ 375	166
20	うち不良債権処理額 (△)	3,099	858	2,241
21	うち償却債権取立益	381	151	230
22	うち株式等関係損益	1,080	△ 138	1,218
23	経常利益	14,008	4,373	9,635
24	特別損益	△ 1,855	△ 1,781	△ 74
25	うち本店建替損失引当金繰入 (△)	1,483	1,483	—
26	法人税等合計 (△)	3,715	1,238	2,477
27	中間純利益	8,438	1,355	7,083
28	与信コスト総額 (△)	2,851	725	2,126
29	顧客向けサービス業務利益	10,934	2,824	8,110

- (注) 1. コア業務純益とは、一般貸倒引当金繰入前、国債等債券損益 (債券5勘定戻) 控除後の業務純益です。
2. 顧客向けサービス業務利益は、以下の通りです。
- 顧客向けサービス業務利益＝貸出金平残×預貸金利回差＋役務取引等利益－営業経費
3. (△) は損失項目です。

(単位：百万円)

業績予想 (2025年5月) との比較		2026年3月期 中間期 実績	業績予想比	2026年3月期 中間期 業績予想
30	経常収益	47,323	123	47,200
31	コア業務純益	15,356	1,956	13,400
32	コア業務純益 (除く投資信託解約損益)	14,772	1,372	13,400
33	実質業務純益 (一般貸倒引当金繰入前)	14,351	1,751	12,600
34	経常利益	14,008	1,108	12,900
35	中間純利益	8,438	838	7,600
36	与信コスト総額 (△)	2,851	1,151	1,700
37	顧客向けサービス業務利益	10,934	1,134	9,800

(2) 主要勘定、預かり資産の状況 (単体)

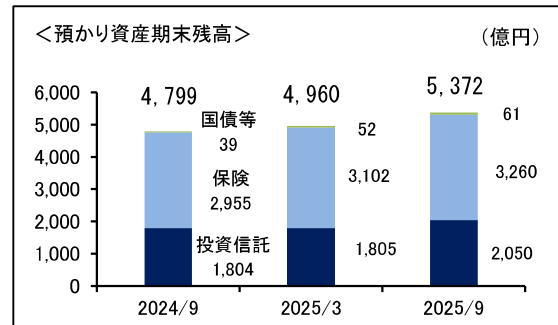
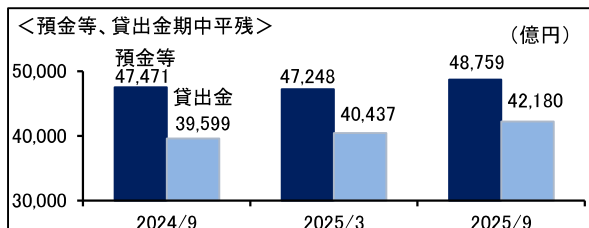
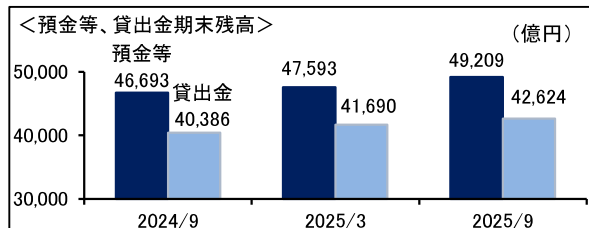
- 貸出金は、中小企業向け貸出が増加したことなどから、期末残高が前期末比933億円増加の4兆2,624億円、期中平残が前年同期比2,581億円増加の4兆2,180億円となりました。
- 預金・譲渡性預金合計は、期末残高が前期末比1,616億円増加の4兆9,209億円、期中平残が前年同期比1,287億円増加の4兆8,759億円となりました。

(単位：百万円)

(期末残高)	2025年9月末			2025年3月末	2024年9月末
	2025年3月末比	2024年9月末比			
1 貸出金	4,262,429	93,365	223,800	4,169,064	4,038,629
2 うち中小企業等貸出金	3,223,544	70,391	187,349	3,153,153	3,036,195
3 預金・譲渡性預金合計	4,920,924	161,618	251,566	4,759,306	4,669,358
4 うち預金	4,744,506	66,299	118,671	4,678,207	4,625,835
5 うち個人預金	3,224,782	39,714	40,577	3,185,068	3,184,205
6 預かり資産残高	537,235	41,174	57,240	496,061	479,995
7 投資信託	205,081	24,560	24,639	180,521	180,442
8 保険	326,016	15,762	30,458	310,254	295,558
9 国債等	6,137	852	2,143	5,285	3,994

(単位：百万円)

(期中平残)	2026年3月期中間期			2025年3月期	2025年3月期中間期
	前期比	前年同期比			
10 貸出金	4,218,094	174,372	258,153	4,043,722	3,959,941
11 預金・譲渡性預金合計	4,875,906	151,036	128,765	4,724,870	4,747,141



(3) 有価証券の状況 (単体)

- 当中間期は株式相場が前期末に比べ上昇したことなどから、その他有価証券評価差額が前期末比98億円上昇し、245億円の評価損となりました。

＜その他有価証券で時価のあるもの＞

(単位：百万円)

	2025年9月末				2025年3月末		
	評価損益	2025年3月末比	評価益	評価損	評価損益	評価益	評価損
1 株式	12,834	2,663	13,265	430	10,171	11,895	1,723
2 債券	△ 36,395	△ 2,151	37	36,432	△ 34,244	51	34,295
3 その他	△ 964	9,382	6,766	7,730	△ 10,346	1,976	12,323
4 うち外国債券	△ 2,673	1,442	1,244	3,918	△ 4,115	712	4,827
5 うち投資信託	1,644	7,937	5,457	3,812	△ 6,293	1,202	7,495
6 合計	△ 24,525	9,894	20,068	44,594	△ 34,419	13,922	48,342

(4) 不良債権（金融再生法開示債権）の状況（単体）

○金融再生法ベースの不良債権残高は前期末比24億円増加の631億円となり、不良債権比率は前期末比0.02ポイント上昇の1.46%となりました。

○なお、当中間期末の引当率は50.9%、保全率は78.8%となりました。

引き続き、お客さまの経営改善・事業再生に向けた本業支援活動に取り組んでまいります。

① 不良債権（金融再生法開示債権）の状況

(単位：百万円)

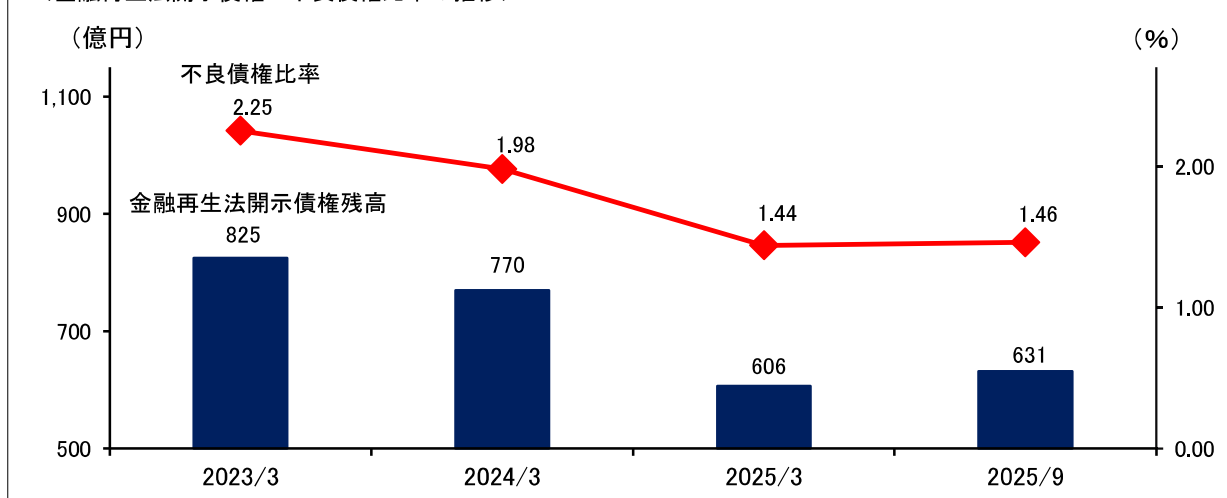
	2025年9月末	2025年3月末比	2024年9月末比	2025年3月末	2024年9月末
1 破産更生債権及びこれらに準ずる債権額	3,847	584	851	3,263	2,996
2 危険債権額	48,626	1,398	△ 4,882	47,228	53,508
3 要管理債権額	10,644	442	866	10,202	9,778
4 小計（不良債権額）	63,118	2,423	△ 3,165	60,695	66,283
5 正常債権額	4,240,711	89,278	225,957	4,151,433	4,014,754
6 合計	4,303,829	91,701	222,792	4,212,128	4,081,037
7 再生法開示債権比率（不良債権比率）	1.46%	0.02ポイント	△ 0.16ポイント	1.44%	1.62%

② 保全状況

(単位：百万円)

	2025年9月末	2025年3月末比	2024年9月末比	2025年3月末	2024年9月末
1 不良債権額	63,118	2,423	△ 3,165	60,695	66,283
2 担保・保証等	35,934	1,166	△ 1,067	34,768	37,001
3 不良債権額のうち、担保・保証等によりカバーされていない部分	27,184	1,258	△ 2,098	25,926	29,282
4 貸倒引当金	13,846	683	△ 621	13,163	14,467
5 引当率	50.9%	0.2ポイント	1.5ポイント	50.7%	49.4%
6 保全率	78.8%	△ 0.1ポイント	1.2ポイント	78.9%	77.6%

<金融再生法開示債権・不良債権比率の推移>



(5) 自己資本比率の状況

○自己資本比率(国内基準)につきましては、リスク・アセット等が増加したことから、連結自己資本比率は前期末比0.10ポイント低下の11.95%、単体自己資本比率は前期末比0.12ポイント低下の11.12%となりました。

① 連結

(単位:百万円)

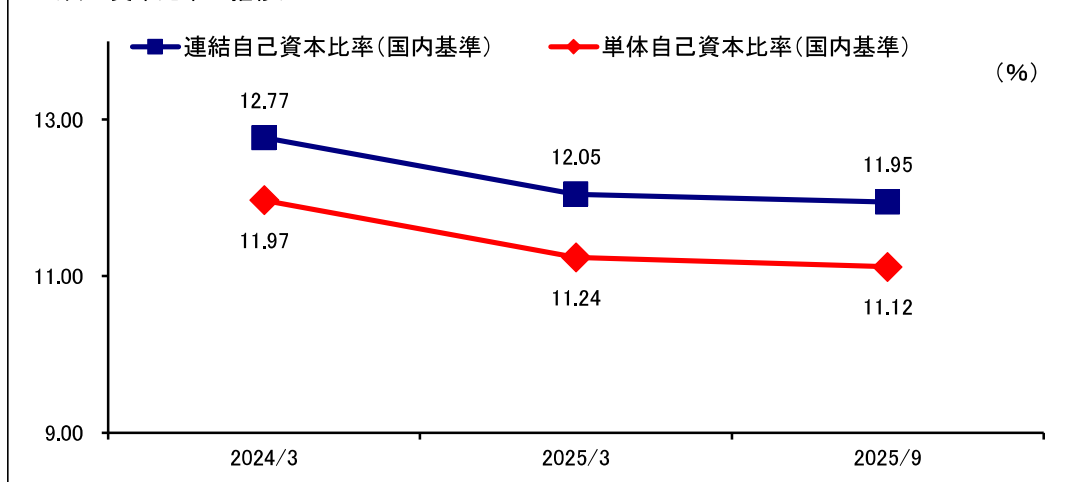
	2025年9月末 (速報値)	2025年3月末比	2025年3月末
1 自己資本比率(2÷5)	11.95%	△ 0.10ポイント	12.05%
2 自己資本(3-4)	234,809	4,759	230,050
3 コア資本に係る基礎項目	258,899	4,758	254,141
4 コア資本に係る調整項目	24,090	△ 1	24,091
5 リスク・アセット等	1,964,841	56,861	1,907,980
6 総所要自己資本額(5×4%)	78,593	2,274	76,319

② 単体

(単位:百万円)

	2025年9月末 (速報値)	2025年3月末比	2025年3月末
1 自己資本比率(2÷5)	11.12%	△ 0.12ポイント	11.24%
2 自己資本(3-4)	217,178	4,114	213,064
3 コア資本に係る基礎項目	239,317	4,752	234,565
4 コア資本に係る調整項目	22,139	638	21,501
5 リスク・アセット等	1,951,836	57,563	1,894,273
6 総所要自己資本額(5×4%)	78,073	2,303	75,770

<自己資本比率の推移>



(6) 2026年3月期 業績予想・配当予想

① 業績予想

業績予想につきましては、今後の経済・金融情勢等により有価証券関係損益や与信関連費用等が変動する可能性があるため、2025年5月に公表した予想数値を据え置きとしております。

○2026年3月期の単体の経常収益につきましては、貸出金残高の増加及び利回の上昇による貸出金利息の増加や、役務取引等収益の増加などを見込んでおり、前期比増加する予想としております。

○預金等利息につきましては、金利情勢を踏まえ増加を見込んでおります。

○これらを踏まえ、2026年3月期通期業績予想につきましては、単体当期純利益が168億円、親会社株主に帰属する当期純利益は185億円を見込んでおります。

(単位：億円)

	(連結)	2026年3月期
1	経常収益	1,066
2	経常利益	292
3	親会社株主に帰属する当期純利益	185

(単位：億円)

	(単体)	2026年3月期
1	経常収益	930
2	コア業務純益	262
3	コア業務純益(除く投資信託解約損益)	262
4	実質業務純益(コア業務純益+国債等債券損益)	258
5	経常利益	263
6	当期純利益	168
7	与信コスト総額(△)	30
8	顧客向けサービス業務利益	202

② 配当予想

○2026年3月期の普通株式配当金につきましては、年間116円(中間58円、期末58円)をお支払いさせていただく予定です。

	中間	期末(予想)	合計
1 2026年3月期	58円	58円	116円

<株主還元方針>

地域金融機関としての公共性に鑑み、長期的に安定した経営基盤の確保や財務体質強化を目的とする適切な内部留保蓄積と株主還元強化の両立を目指し、株主還元を行ってまいります。

株主還元は配当性向40%を目安とし、利益の成長とともに累進的な配当を行い、自己株式取得は機動的に実施することといたします。

2. 第2四半期（中間期）決算の概況

(1) 損益状況

【連結】

(単位：百万円)

		2026年3月期 中間期	前年同期比	2025年3月期 中間期
1	経常収益	52,926	7,122	45,804
2	連結粗利益	33,947	5,504	28,443
3	資金利益	27,855	4,063	23,792
4	役務取引等利益	6,429	△ 116	6,545
5	その他業務利益	△ 337	1,557	△ 1,894
6	うち国債等債券損益	△ 1,004	2,195	△ 3,199
7	営業経費 (△)	17,971	496	17,475
8	一般貸倒引当金繰入額① (△)	101	△ 54	155
9	不良債権処理額② (△)	3,690	1,145	2,545
10	(与信費用①+② (△))	(3,791)	(1,091)	(2,700)
11	貸出金償却 (△)	2,083	1,652	431
12	個別貸倒引当金繰入額 (△)	1,336	△ 589	1,925
13	その他の不良債権処理額 (△)	271	83	188
14	償却債権取立益	572	71	501
15	株式等関係損益	1,128	△ 90	1,218
16	その他	783	342	441
17	経常利益	14,669	4,241	10,428
18	特別損益	△ 1,855	△ 1,776	△ 79
19	うち減損損失 (△)	316	264	52
20	うち本店建替損失引当金繰入 (△)	1,483	1,483	—
21	税金等調整前中間純利益	12,813	2,464	10,349
22	法人税等合計 (△)	3,875	1,119	2,756
23	法人税、住民税及び事業税 (△)	5,388	2,642	2,746
24	法人税等調整額 (△)	△ 1,512	△ 1,522	10
25	中間純利益	8,938	1,346	7,592
26	非支配株主に帰属する中間純利益 (△)	4	9	△ 5
27	親会社株主に帰属する中間純利益	8,933	1,335	7,598
28	与信コスト総額 (△)	3,219	1,020	2,199

(注) 1. 連結粗利益＝(資金運用収益－資金調達費用)＋(役務取引等収益－役務取引等費用)

＋(その他業務収益－その他業務費用)

2. 与信コスト総額は、与信費用に償却債権取立益などの与信関連損益を加味して算出しております。

3. (△)は損失項目です。

(連結対象会社数)

		2025年9月末	2024年9月末比	2024年9月末
1	連結子会社数	8	—	8
2	持分法適用会社数	—	—	—

【単体】

(単位：百万円)

	2026年3月期		2025年3月期 中間期
	中間期	前年同期比	
1 経常収益	47,323	6,755	40,568
2 業務粗利益	31,693	5,322	26,371
3 (除く 国債等債券損益)	32,697	3,126	29,571
4 資金利益	27,896	4,108	23,788
5 うち貸出金利息	26,343	6,319	20,024
6 うち有価証券利息配当金	6,475	478	5,997
7 うち投資信託解約損益	583	△ 281	864
8 うち預金等利息 (△)	4,398	3,732	666
9 役務取引等利益	4,833	△ 136	4,969
10 その他業務利益	△ 1,036	1,350	△ 2,386
11 国内業務粗利益	30,586	5,898	24,688
12 (除く 国債等債券損益)	31,631	3,367	28,264
13 資金利益	26,800	3,511	23,289
14 役務取引等利益	4,829	△ 139	4,968
15 その他業務利益	△ 1,043	2,527	△ 3,570
16 (うち国債等債券損益)	△ 1,044	2,532	△ 3,576
17 国際業務粗利益	1,106	△ 577	1,683
18 (除く 国債等債券損益)	1,066	△ 240	1,306
19 資金利益	1,095	597	498
20 役務取引等利益	3	2	1
21 その他業務利益	7	△ 1,176	1,183
22 (うち国債等債券損益)	39	△ 337	376
23 経費 (除く 臨時処理分) (△)	17,341	555	16,786
24 人件費 (△)	9,409	333	9,076
25 物件費 (△)	6,690	96	6,594
26 税金 (△)	1,241	127	1,114
27 実質業務純益 (一般貸倒引当金繰入前)	14,351	4,766	9,585
28 うちコア業務純益	15,356	2,572	12,784
29 うちコア業務純益 (除く 投資信託解約損益)	14,772	2,852	11,920
30 一般貸倒引当金繰入額① (△)	133	18	115
31 業務純益	14,218	4,749	9,469
32 うち国債等債券損益	△ 1,004	2,195	△ 3,199
33 臨時損益	△ 209	△ 375	166
34 不良債権処理額② (△)	3,099	858	2,241
35 (与信費用①+② (△))	(3,233)	(877)	(2,356)
36 貸出金償却 (△)	1,755	1,500	255
37 個別貸倒引当金繰入額 (△)	1,112	△ 725	1,837
38 貸出債権譲渡損 (△)	37	37	—
39 その他の不良債権処理額 (△)	194	46	148
40 償却債権取立益	381	151	230
41 株式等関係損益	1,080	△ 138	1,218
42 株式等売却益	2,038	499	1,539
43 株式等売却損 (△)	191	△ 115	306
44 株式等償却 (△)	766	752	14
45 その他臨時損益	1,427	469	958
46 経常利益	14,008	4,373	9,635
47 特別損益	△ 1,855	△ 1,781	△ 74
48 固定資産処分損益	△ 55	△ 33	△ 22
49 減損損失 (△)	316	264	52
50 本店建替損失引当金繰入 (△)	1,483	1,483	—
51 税引前中間純利益	12,153	2,593	9,560
52 法人税等合計 (△)	3,715	1,238	2,477
53 法人税、住民税及び事業税 (△)	5,103	2,601	2,502
54 法人税等調整額 (△)	△ 1,388	△ 1,364	△ 24
55 中間純利益	8,438	1,355	7,083
56 与信コスト総額 (△)	2,851	725	2,126
57 顧客向けサービス業務利益	10,934	2,824	8,110

- (注) 1. コア業務純益とは、一般貸倒引当金繰入前、国債等債券損益 (債券5勘定戻) 控除後の業務純益です。
2. 与信コスト総額は、与信費用に償却債権取立益などの与信関連損益を加味して算出しております。
3. 顧客向けサービス業務利益は、以下の通りです。
顧客向けサービス業務利益＝貸出金平残×預貸金利回差＋役務取引等利益－営業経費
4. (△)は損失項目です。

(2) 業務純益 (単体)

(単位: 百万円)

	2026年3月期 中間期	前年同期比	2025年3月期 中間期
1 コア業務純益	15,356	2,572	12,784
2 職員一人当たり (千円)	6,942	1,078	5,864
3 コア業務純益 (除く投資信託解約損益)	14,772	2,852	11,920
4 職員一人当たり (千円)	6,678	1,210	5,468
5 実質業務純益 (一般貸倒引当金繰入前)	14,351	4,766	9,585
6 職員一人当たり (千円)	6,488	2,092	4,396
7 業務純益	14,218	4,749	9,469
8 職員一人当たり (千円)	6,427	2,084	4,343

(3) 利鞘 (単体)

(全体)	2026年3月期 中間期 (%)	前年同期比 (%)	2025年3月期 中間期 (%)
1 資金運用利回 (A)	1.29	0.22	1.07
2 貸出金利回 (B)	1.25	0.25	1.00
3 有価証券利回	1.58	0.24	1.34
4 資金調達原価 (C)	0.84	0.14	0.70
5 預金等利回 (D)	0.17	0.15	0.02
6 経費率	0.70	0.00	0.70
7 総資金利鞘 (A) - (C)	0.45	0.08	0.37
8 預貸金利回差 (B) - (D)	1.08	0.10	0.98

(国内業務部門)	2026年3月期 中間期 (%)	前年同期比 (%)	2025年3月期 中間期 (%)
1 資金運用利回 (A)	1.18	0.23	0.95
2 貸出金利回 (B)	1.24	0.25	0.99
3 有価証券利回	0.97	0.09	0.88
4 資金調達原価 (C)	0.76	0.15	0.61
5 預金等利回 (D)	0.17	0.15	0.02
6 経費率	0.70	0.01	0.69
7 総資金利鞘 (A) - (C)	0.42	0.08	0.34
8 預貸金利回差 (B) - (D)	1.07	0.10	0.97

(4) 有価証券関係損益 (単体)

(単位: 百万円)

	2026年3月期 中間期	前年同期比	2025年3月期 中間期
1 国債等債券損益 (債券5勘定戻)	△ 1,004	2,195	△ 3,199
2 売却益	203	△ 281	484
3 償還益	—	—	—
4 売却損 (△)	1,195	△ 2,489	3,684
5 償還損 (△)	—	—	—
6 償却 (△)	12	12	—

(単位: 百万円)

	2026年3月期 中間期	前年同期比	2025年3月期 中間期
1 株式等関係損益 (株式3勘定戻)	1,080	△ 138	1,218
2 売却益	2,038	499	1,539
3 売却損 (△)	191	△ 115	306
4 償却 (△)	766	752	14

(5) 有価証券の評価損益

①有価証券の評価基準

売買目的有価証券	時価法（評価差額を損益処理）
満期保有目的有価証券	償却原価法
その他有価証券	時価法（評価差額を全部純資産直入）
子会社株式及び関連会社株式	原価法

②評価損益

(単位：百万円)

(連結)		2025年9月末				2025年3月末		
		評価損益	2025年 3月末比	評価益	評価損	評価損益	評価益	評価損
1	満期保有目的	△ 1,011	△ 169	—	1,011	△ 842	—	842
2	その他有価証券	△ 23,888	9,843	20,711	44,600	△ 33,731	14,613	48,345
3	株式	13,471	2,612	13,908	437	10,859	12,586	1,726
4	債券	△ 36,395	△ 2,151	37	36,432	△ 34,244	51	34,295
5	その他	△ 964	9,382	6,766	7,730	△ 10,346	1,976	12,323
6	合計	△ 24,900	9,674	20,711	45,612	△ 34,574	14,613	49,188

- (注) 1. 「その他有価証券」については、時価評価しておりますので、上記の表上は、貸借対照表価額（時価）と取得原価との差額を計上しております。
2. 純資産の部に計上している「その他有価証券評価差額金」は、2025年9月末 △15,888百万円、2025年3月末 △23,038百万円であります。

(単位：百万円)

(単体)		2025年9月末				2025年3月末		
		評価損益	2025年 3月末比	評価益	評価損	評価損益	評価益	評価損
1	満期保有目的	△ 1,011	△ 169	—	1,011	△ 842	—	842
2	その他有価証券	△ 24,525	9,894	20,068	44,594	△ 34,419	13,922	48,342
3	株式	12,834	2,663	13,265	430	10,171	11,895	1,723
4	債券	△ 36,395	△ 2,151	37	36,432	△ 34,244	51	34,295
5	その他	△ 964	9,382	6,766	7,730	△ 10,346	1,976	12,323
6	合計	△ 25,537	9,725	20,068	45,606	△ 35,262	13,922	49,185

- (注) 1. 「その他有価証券」については、時価評価しておりますので、上記の表上は、貸借対照表価額（時価）と取得原価との差額を計上しております。
2. 純資産の部に計上している「その他有価証券評価差額金」は、2025年9月末 △16,212百万円、2025年3月末 △23,378百万円であります。

(6) 自己資本比率 (国内基準)

【算出方法】

信用リスク	基礎的内部格付手法
オペレーショナル・リスク	標準的計測手法

(単位：百万円)

(連結)		2025年9月末 (速報値)	2025年3月末比	2025年3月末
1	自己資本比率 (2÷8)	11.95%	△ 0.10ポイント	12.05%
2	自己資本 (3-7)	234,809	4,759	230,050
3	コア資本に係る基礎項目	258,899	4,758	254,141
4	うち引当金	83	△ 2	85
5	一般貸倒引当金	83	△ 2	85
6	適格引当金	—	—	—
7	コア資本に係る調整項目	24,090	△ 1	24,091
8	リスク・アセット等	1,964,841	56,861	1,907,980
9	信用リスク	1,892,070	54,632	1,837,438
10	オペレーショナル・リスク	72,771	2,229	70,542
11	総所要自己資本額 (8×4%)	78,593	2,274	76,319

(単位：百万円)

(単体)		2025年9月末 (速報値)	2025年3月末比	2025年3月末
1	自己資本比率 (2÷8)	11.12%	△ 0.12ポイント	11.24%
2	自己資本 (3-7)	217,178	4,114	213,064
3	コア資本に係る基礎項目	239,317	4,752	234,565
4	うち引当金	17	0	17
5	一般貸倒引当金	17	0	17
6	適格引当金	—	—	—
7	コア資本に係る調整項目	22,139	638	21,501
8	リスク・アセット等	1,951,836	57,563	1,894,273
9	信用リスク	1,887,850	55,607	1,832,243
10	オペレーショナル・リスク	63,985	1,956	62,029
11	総所要自己資本額 (8×4%)	78,073	2,303	75,770

(7) ROE

(単位: %)

(連結)	2026年3月期 中間期	前年同期比	2025年3月期 中間期
1 親会社株主に帰属する中間純利益ベース(注1)	7.39	1.03ポイント	6.36

(注1) $\frac{\text{親会社株主に帰属する中間純利益}}{[(\text{期首純資産の部合計}-\text{新株予約権}-\text{非支配株主持分})+(\text{中間期末純資産の部合計}-\text{新株予約権}-\text{非支配株主持分})]} \times 100$

(単位: %)

(単体)	2026年3月期 中間期	前年同期比	2025年3月期 中間期
1 業務純益ベース(注2)	12.83	4.16ポイント	8.67
2 中間純利益ベース(注3)	7.61	1.13ポイント	6.48

(注2) $\frac{\text{業務純益}}{[(\text{期首純資産の部合計}-\text{新株予約権})+(\text{中間期末純資産の部合計}-\text{新株予約権})]} \times 100$

(注3) $\frac{\text{中間純利益}}{[(\text{期首純資産の部合計}-\text{新株予約権})+(\text{中間期末純資産の部合計}-\text{新株予約権})]} \times 100$

中間期では年間に換算し計算しております。

<ご参考>

本店建替に伴う特別損失(本店建替損失引当金繰入・現本店の一部減損損失)17億円を一過性の費用として含めずに上記の計算方法で計算した場合のROEは以下のとおりです。

(連結) 親会社株主に帰属する中間純利益ベース : 8.35%
(単体) 中間純利益ベース : 8.65%

3. 貸出金等の状況

(1) リスク管理債権 (連結)

* 部分直接償却実施後

* 未収利息計上基準：自己査定ベース

① リスク管理債権の状況

(単位：百万円)

		2025年9月末	2025年3月末比	2024年9月末比	2025年3月末	2024年9月末
1	破産更生債権及びこれらに準ずる債権額	3,486	660	897	2,826	2,589
2	危険債権額	48,626	1,398	△ 4,882	47,228	53,508
3	三月以上延滞債権額	—	—	—	—	—
4	貸出条件緩和債権額	10,969	413	796	10,556	10,173
5	合計	63,083	2,472	△ 3,187	60,611	66,270
6	正常債権額	4,216,883	88,336	223,456	4,128,547	3,993,427
7	総与信残高	4,279,966	90,807	220,268	4,189,159	4,059,698

(注) 部分直接償却による減少額

2025年9月末：破産更生債権及びこれらに準ずる債権額 12,077百万円

2025年3月末：破産更生債権及びこれらに準ずる債権額 11,624百万円

2024年9月末：破産更生債権及びこれらに準ずる債権額 9,751百万円

		2025年9月末 (%)	2025年3月末比 (%)	2024年9月末比 (%)	2025年3月末 (%)	2024年9月末 (%)
8	破産更生債権及びこれらに準ずる債権額	0.08	0.02	0.02	0.06	0.06
9	危険債権額	1.13	0.01	△ 0.18	1.12	1.31
10	三月以上延滞債権額	—	—	—	—	—
11	貸出条件緩和債権額	0.25	0.00	0.00	0.25	0.25
12	合計	1.47	0.03	△ 0.16	1.44	1.63
13	正常債権額	98.52	△ 0.03	0.16	98.55	98.36
14	総与信残高	100.00	—	—	100.00	100.00

② 貸倒引当金等の状況

(単位：百万円)

		2025年9月末	2025年3月末比	2024年9月末比	2025年3月末	2024年9月末
1	貸倒引当金合計	21,062	840	△ 5,034	20,222	26,096
2	一般貸倒引当金	7,209	101	△ 3,600	7,108	10,809
3	個別貸倒引当金	13,853	739	△ 1,433	13,114	15,286
4	特定海外債権引当勘定	—	—	—	—	—

(2) リスク管理債権 (単体)

* 部分直接償却実施後

* 未収利息計上基準：自己査定ベース

① リスク管理債権の状況

(単位：百万円)

		2025年9月末			2025年3月末	2024年9月末
			2025年3月末比	2024年9月末比		
1	破産更生債権及びこれらに準ずる債権額	3,847	584	851	3,263	2,996
2	危険債権額	48,626	1,398	△ 4,882	47,228	53,508
3	三月以上延滞債権額	—	—	—	—	—
4	貸出条件緩和債権額	10,644	442	866	10,202	9,778
5	合計	63,118	2,423	△ 3,165	60,695	66,283
6	正常債権額	4,240,711	89,278	225,957	4,151,433	4,014,754
7	総与信残高	4,303,829	91,701	222,792	4,212,128	4,081,037

(注) 部分直接償却による減少額

2025年9月末：破産更生債権及びこれらに準ずる債権額 10,839百万円

2025年3月末：破産更生債権及びこれらに準ずる債権額 10,476百万円

2024年9月末：破産更生債権及びこれらに準ずる債権額 8,649百万円

		2025年9月末 (%)	2025年3月末比 (%)	2024年9月末比 (%)	2025年3月末 (%)	2024年9月末 (%)
8	破産更生債権及びこれらに準ずる債権額	0.08	0.01	0.01	0.07	0.07
9	危険債権額	1.12	0.00	△ 0.19	1.12	1.31
10	三月以上延滞債権額	—	—	—	—	—
11	貸出条件緩和債権額	0.24	0.00	0.01	0.24	0.23
12	合計	1.46	0.02	△ 0.16	1.44	1.62
13	正常債権額	98.53	△ 0.02	0.16	98.55	98.37
14	総与信残高	100.00	—	—	100.00	100.00

② 貸倒引当金等の状況

(単位：百万円)

		2025年9月末			2025年3月末	2024年9月末
			2025年3月末比	2024年9月末比		
1	貸倒引当金合計	18,944	732	△ 4,506	18,212	23,450
2	一般貸倒引当金	5,877	134	△ 3,069	5,743	8,946
3	個別貸倒引当金	13,067	599	△ 1,437	12,468	14,504
4	特定海外債権引当勘定	—	—	—	—	—

(3) 金融再生法開示債権 (単体)

* 部分直接償却実施後

① 金融再生法開示債権の状況

(単位: 百万円)

	2025年9月末	2025年3月末比	2024年9月末比	2025年3月末	2024年9月末
1 破産更生債権及びこれらに準ずる債権額	3,847	584	851	3,263	2,996
2 危険債権額	48,626	1,398	△ 4,882	47,228	53,508
3 要管理債権額	10,644	442	866	10,202	9,778
4 小計 ①	63,118	2,423	△ 3,165	60,695	66,283
5 (合計債権残高に占める比率)	(1.46%)	(0.02%)	(△ 0.16%)	(1.44%)	(1.62%)
6 正常債権額	4,240,711	89,278	225,957	4,151,433	4,014,754
7 合計	4,303,829	91,701	222,792	4,212,128	4,081,037

(注) 部分直接償却による減少額

2025年9月末: 10,839百万円、2025年3月末: 10,476百万円、2024年9月末: 8,649百万円

② 金融再生法開示債権の保全状況

(単位: 百万円)

	2025年9月末	2025年3月末比	2024年9月末比	2025年3月末	2024年9月末
1 保全額 ②	49,780	1,848	△ 1,688	47,932	51,468
2 貸倒引当金	13,846	683	△ 621	13,163	14,467
3 担保・保証等	35,934	1,166	△ 1,067	34,768	37,001
4 保全率 ②/①	78.8%	△ 0.1%	1.2%	78.9%	77.6%

<2025年9月末>

(単位: 百万円)

	破産更生債権及びこれらに準ずる債権	危険債権	要管理債権	合計
1 債権額 (A)	3,847	48,626	10,644	63,118
2 担保・保証等 (B)	3,603	29,544	2,787	35,934
3 (B)によりカバーされていない部分 (C) = (A) - (B)	244	19,082	7,857	27,184
4 対象債権に対する貸倒引当金 (D)	244	12,304	1,297	13,846
5 引当率 (D) / (C)	100.0%	64.4%	16.5%	50.9%
6 保全率 (B+D) / (A)	100.0%	86.0%	38.3%	78.8%

<2025年3月末>

(単位: 百万円)

	破産更生債権及びこれらに準ずる債権	危険債権	要管理債権	合計
1 債権額 (A)	3,263	47,228	10,202	60,695
2 担保・保証等 (B)	3,000	29,417	2,350	34,768
3 (B)によりカバーされていない部分 (C) = (A) - (B)	263	17,811	7,852	25,926
4 対象債権に対する貸倒引当金 (D)	263	11,686	1,214	13,163
5 引当率 (D) / (C)	100.0%	65.6%	15.4%	50.7%
6 保全率 (B+D) / (A)	100.0%	87.0%	34.9%	78.9%

<2024年9月末>

(単位: 百万円)

	破産更生債権及びこれらに準ずる債権	危険債権	要管理債権	合計
1 債権額 (A)	2,996	53,508	9,778	66,283
2 担保・保証等 (B)	2,666	32,368	1,965	37,001
3 (B)によりカバーされていない部分 (C) = (A) - (B)	329	21,139	7,812	29,282
4 対象債権に対する貸倒引当金 (D)	329	12,970	1,166	14,467
5 引当率 (D) / (C)	100.0%	61.3%	14.9%	49.4%
6 保全率 (B+D) / (A)	100.0%	84.7%	32.0%	77.6%

(4) 開示債権における各種基準の比較 (単体)

<2025年9月末>

自己査定結果				
債務者区分 与信残高	分類			
	非分類	Ⅱ分類	Ⅲ分類	Ⅳ分類
破綻先 21	7	14	— (0)	— (—)
実質破綻先 16	8	7	— (1)	— (—)
破綻懸念先 485	357	60	67 (123)	
要管理先 129	26	102		
要注意先 要管理先 以外の 要注意先 4,281	985	3,295		
正常先 37,824	37,824			
合計 42,759	39,211	3,480	67 (125)	— (—)

(単位：億円)

金融再生法開示債権及びリスク管理債権			
区分 与信残高	担保・ 保証等 による 保全額	引当額	保全率
破産更生債権 及びこれらに 準ずる債権 38	36	2	100.0%
危険債権 486	295	123	86.0%
要管理債権 三月以上 延滞債権 貸出条件 緩和債権 — 106	27	12	38.3%
小計(A) 631	359	138	78.8%
正常債権 42,407			
総与信(B) 43,038			

総与信に占める
金融再生法開示
債権の割合
(A) ÷ (B) 1.46%

- (注) 1. 対象債権
貸出金、支払承諾見返、外国為替、銀行保証付私募債、未收利息及び貸出金に準ずる仮払金等を対象としております。
2. 要管理債権と要管理先債権の違いについて
要管理債権は貸出債権単位の集計であり、要管理先債権は要管理債権を有する債務者への総与信の集計であります。
3. 破綻先、実質破綻先及び破綻懸念先の自己査定結果における分類額
非分類額 : 引当金、優良担保(預金等)・優良保証(信用保証協会等)等でカバーされている債権
Ⅱ分類額 : 不動産担保等一般担保・保証等でカバーされている債権
Ⅲ・Ⅳ分類額 : 全額または必要額について償却・引当を実施、引当済分は非分類に計上
(破綻先及び実質破綻先については全額償却・引当済)
4. 自己査定結果における()内は、分類額に対する引当額であります。

(5) 業種別貸出状況等 (単体)

①業種別貸出金

(単位：百万円)

		2025年9月末	2025年3月末比 2024年9月末比		2025年3月末	2024年9月末
1	国内店分 (除く特別国際金融取引勘定)	4,262,429	93,365	223,800	4,169,064	4,038,629
2	製造業	502,562	831	19,622	501,731	482,940
3	農業、林業	1,553	△ 101	△ 137	1,654	1,690
4	漁業	696	607	2	89	694
5	鉱業、採石業、砂利採取業	3,018	186	483	2,832	2,535
6	建設業	155,883	△ 5,684	8,269	161,567	147,614
7	電気・ガス・熱供給・水道業	86,685	637	△ 3,315	86,048	90,000
8	情報通信業	29,138	3,606	5,644	25,532	23,494
9	運輸業、郵便業	127,579	8,023	14,191	119,556	113,388
10	卸売業、小売業	413,148	11,375	18,984	401,773	394,164
11	金融業、保険業	252,462	3,671	31,276	248,791	221,186
12	不動産業、物品賃貸業	824,913	47,112	96,725	777,801	728,188
13	各種サービス業	334,713	11,466	18,482	323,247	316,231
14	地方公共団体	403,366	1,973	△ 15,464	401,393	418,830
15	その他	1,126,713	9,663	29,038	1,117,050	1,097,675

②業種別リスク管理債権

(単位：百万円)

		2025年9月末	2025年3月末比 2024年9月末比		2025年3月末	2024年9月末
1	国内店分 (除く特別国際金融取引勘定)	62,978	2,290	△ 3,292	60,688	66,270
2	製造業	15,629	△ 190	△ 1,562	15,819	17,191
3	農業、林業	20	△ 0	△ 7	20	27
4	漁業	45	△ 0	△ 0	45	45
5	鉱業、採石業、砂利採取業	—	—	—	—	—
6	建設業	6,251	282	△ 128	5,969	6,379
7	電気・ガス・熱供給・水道業	45	△ 3	△ 1,877	48	1,922
8	情報通信業	225	△ 44	△ 11	269	236
9	運輸業、郵便業	2,115	△ 191	△ 352	2,306	2,467
10	卸売業、小売業	14,870	1,867	954	13,003	13,916
11	金融業、保険業	—	—	△ 0	—	0
12	不動産業、物品賃貸業	3,752	218	75	3,534	3,677
13	各種サービス業	15,311	△ 171	△ 405	15,482	15,716
14	地方公共団体	—	—	—	—	—
15	その他	4,711	525	21	4,186	4,690

(注1) 対象債権は貸出金のみ。

(注2) 正常債権を含んでおりません。

(6) 消費者ローン残高 (単体)

(単位: 百万円)

	2025年9月末	2025年3月末比		2025年3月末	2024年9月末
		2025年3月末比	2024年9月末比		
1 消費者ローン残高	1,326,446	17,311	47,827	1,309,135	1,278,619
2 住宅ローン残高	1,066,582	11,981	29,828	1,054,601	1,036,754
3 その他ローン残高	259,863	5,329	17,999	254,534	241,864

(7) 中小企業等貸出比率 (単体)

(単位: 百万円)

	2025年9月末	2025年3月末比		2025年3月末	2024年9月末
		2025年3月末比	2024年9月末比		
1 中小企業等貸出金残高	3,223,544	70,391	187,349	3,153,153	3,036,195
2 中小企業等貸出比率	75.6%	△ 0.0%	0.5%	75.6%	75.1%

(8) 預金等、貸出金の残高 (単体)

(単位: 百万円)

(期末残高)	2025年9月末	2025年3月末比		2025年3月末	2024年9月末
		2025年3月末比	2024年9月末比		
1 預金等	4,920,924	161,618	251,566	4,759,306	4,669,358
2 預金	4,744,506	66,299	118,671	4,678,207	4,625,835
3 譲渡性預金	176,418	95,319	132,895	81,099	43,523
4 貸出金	4,262,429	93,365	223,800	4,169,064	4,038,629

(単位: 百万円)

(期中平残)	2026年3月期 中間期	前期比		2025年3月期	2025年3月期 中間期
		前期比	前年同期比		
5 預金等	4,875,906	151,036	128,765	4,724,870	4,747,141
6 預金	4,760,558	105,691	91,466	4,654,867	4,669,092
7 譲渡性預金	115,348	45,345	37,300	70,003	78,048
8 貸出金	4,218,094	174,372	258,153	4,043,722	3,959,941

(9) 預かり資産残高 (単体)

(単位: 百万円)

	2025年9月末	2025年3月末比		2025年3月末	2024年9月末
		2025年3月末比	2024年9月末比		
1 預かり資産残高	537,235	41,174	57,240	496,061	479,995
2 投資信託	205,081	24,560	24,639	180,521	180,442
3 保険	326,016	15,762	30,458	310,254	295,558
4 国債等	6,137	852	2,143	5,285	3,994

➤第7次中期経営計画における経営指標の進捗について

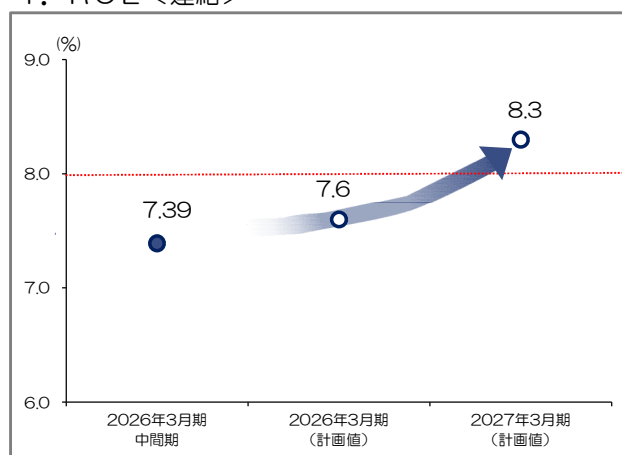
「銀行の本業で稼ぐ力」を示す重要な指標と位置付けている顧客向けサービス業務利益は、貸出金平残の増加や預貸金利回り差の拡大により堅調に推移しました。順調な本業を背景に、親会社株主に帰属する中間純利益も業績予想を上回っており、目標とするROEの達成に向けて着実に利益を積み上げることができました。

目指す経営指標	2027年3月期 (最終年度)	2026年3月期 中間期実績
ROE＜連結＞	8.0%以上	7.39%
親会社株主に帰属する当期純利益＜連結＞ () はうちグループ会社寄与額	210億円以上 (15億円以上)	89億円 (5億円)
顧客向けサービス業務利益＜単体＞	220億円以上	109億円
自己資本比率＜連結＞	10-11%程度	11.9%

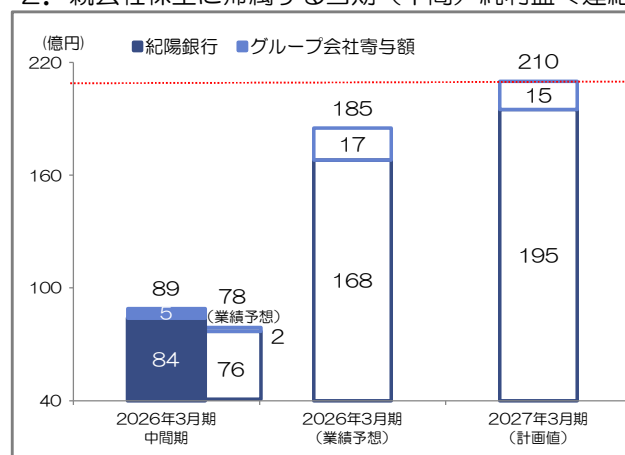
※顧客向けサービス業務利益＜単体＞＝貸出金平残×預貸金利回差＋役務取引等利益－営業経費

※政策金利シナリオは0.50%横ばい推移を前提としております。

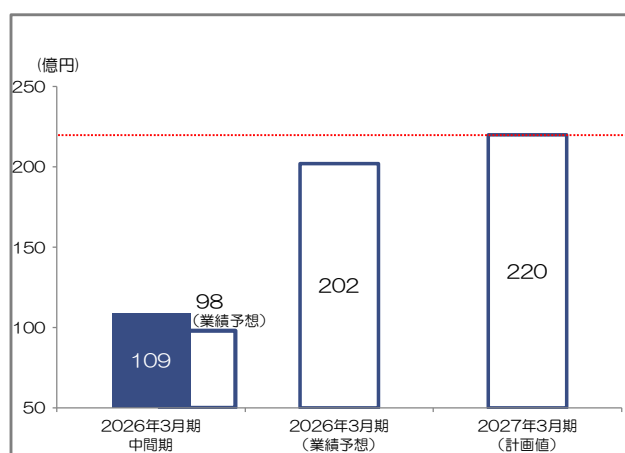
1. ROE＜連結＞



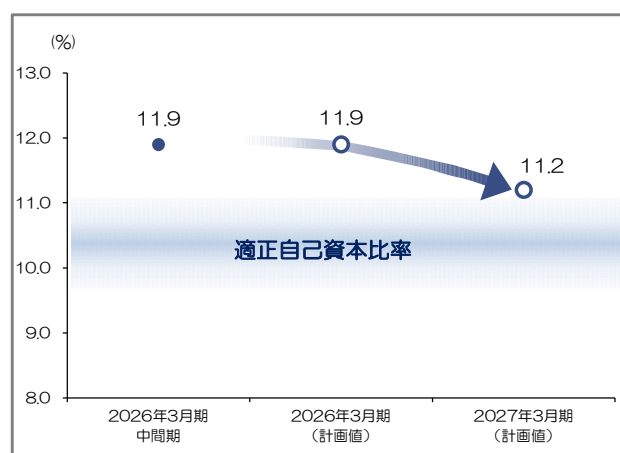
2. 親会社株主に帰属する当期（中間）純利益＜連結＞



3. 顧客向けサービス業務利益＜単体＞



4. 自己資本比率＜連結＞



(注) 将来に関する記述は、当行が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の金額等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

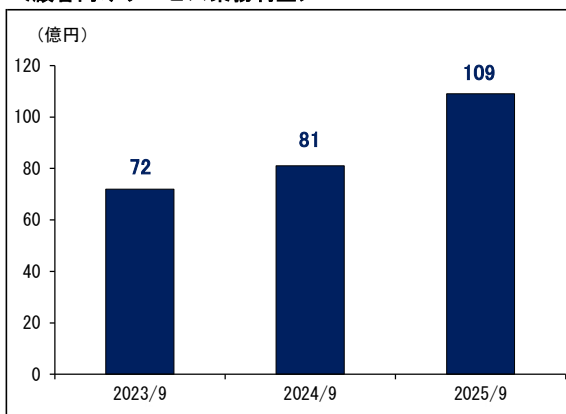
- 当中間期の経営成績につきましては、預金等利息や経費、与信コスト総額が増加したものの、貸出金利息や有価証券利息配当金が増加したことなどにより、経常利益は前年同期比43億円増加の140億円となりました。
- 本店建替に伴う現本店の取壊費用として、「本店建替損失引当金」14.8億円及び「現本店の一部減損損失」2.2億円を計上したことなどから、特別損失18億円を計上したものの、中間純利益は前年同期比13億円増加の84億円となりました。
- 「銀行の本業で稼ぐ力」を示す重要な指標と位置付けている顧客向けサービス業務利益は、貸出金平残の増加、及び預貸金利回差が拡大したことなどから、前年同期比28億円増加の109億円となり堅調に推移しました。

＜業績概要(単体)＞

(単位：百万円)

	2026年3月期 中間期	前年同期比	2025年3月期 中間期
1 業務粗利益	31,693	5,322	26,371
2 資金利益	27,896	4,108	23,788
3 うち貸出金利息	26,343	6,319	20,024
4 うち有価証券利息配当金	6,475	478	5,997
5 うち投資信託解約損益	583	△ 281	864
6 うち預金等利息 (△)	4,398	3,732	666
7 役務取引等利益	4,833	△ 136	4,969
8 うち役務取引等収益	8,226	△ 16	8,242
9 うち役務取引等費用 (△)	3,393	121	3,272
10 その他業務利益	△ 1,036	1,350	△ 2,386
11 うち国債等債券損益	△ 1,004	2,195	△ 3,199
12 経費 (△)	17,341	555	16,786
13 実質業務純益（一般貸倒引当金繰入前）	14,351	4,766	9,585
14 うちコア業務純益	15,356	2,572	12,784
15 うちコア業務純益（除く投資信託解約損益）	14,772	2,852	11,920
16 一般貸倒引当金繰入額 (△)	133	18	115
17 業務純益	14,218	4,749	9,469
18 臨時損益	△ 209	△ 375	166
19 うち不良債権処理額 (△)	3,099	858	2,241
20 うち償却債権取立益	381	151	230
21 うち株式等関係損益	1,080	△ 138	1,218
22 経常利益	14,008	4,373	9,635
23 特別損益	△ 1,855	△ 1,781	△ 74
24 うち本店建替損失引当金繰入 (△)	1,483	1,483	—
25 法人税等 (△)	3,715	1,238	2,477
26 中間純利益	8,438	1,355	7,083
27 与信コスト総額 (△)	2,851	725	2,126
28 顧客向けサービス業務利益	10,934	2,824	8,110

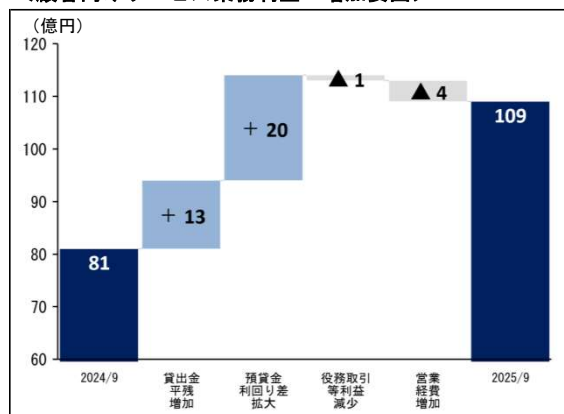
＜顧客向けサービス業務利益＞



※顧客向けサービス業務利益

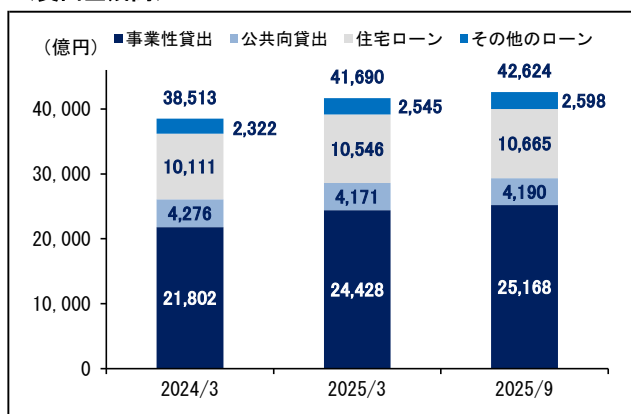
＝貸出金平残×預貸金利回差＋役務取引等利益－営業経費

＜顧客向けサービス業務利益 増加要因＞

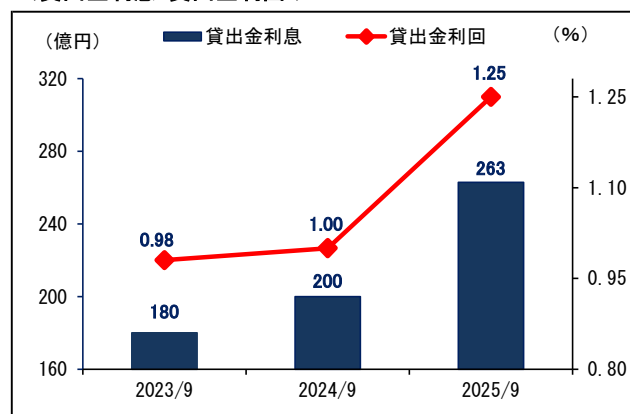


(注) 業績見通し等の将来に関する記述は、当行が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

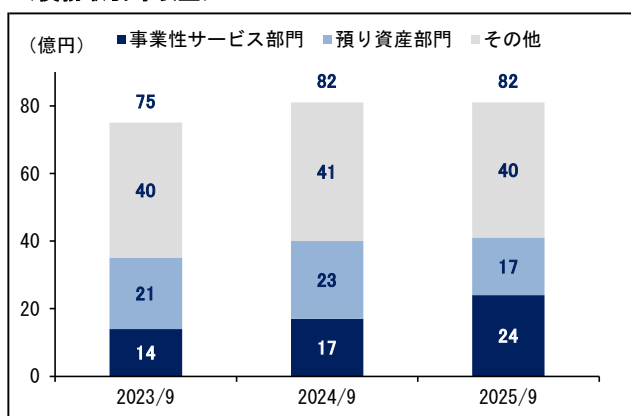
<貸出金残高>



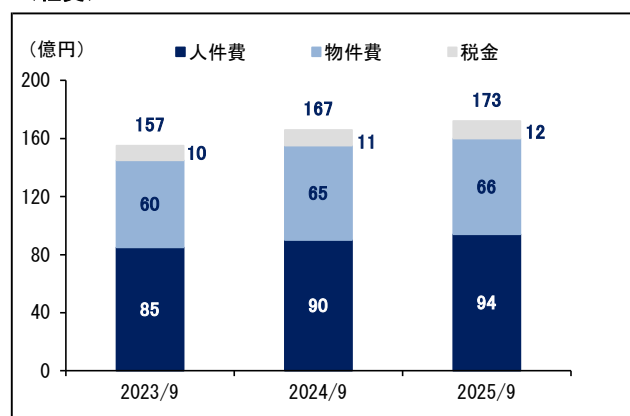
<貸出金利息・貸出金利回>



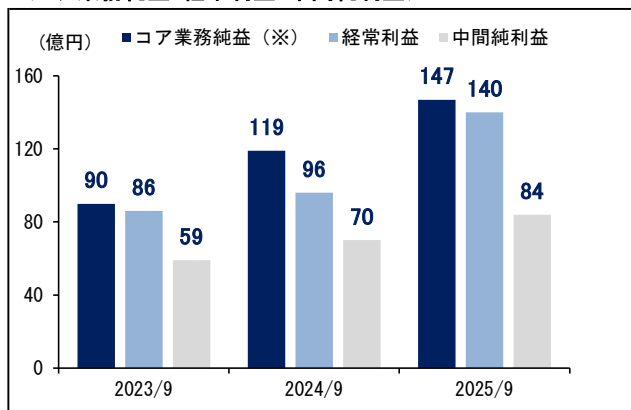
<役務取引等収益>



<経費>

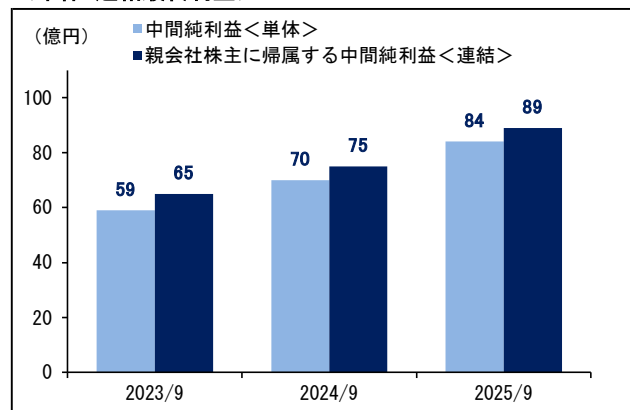


<コア業務純益・経常利益・中間純利益>

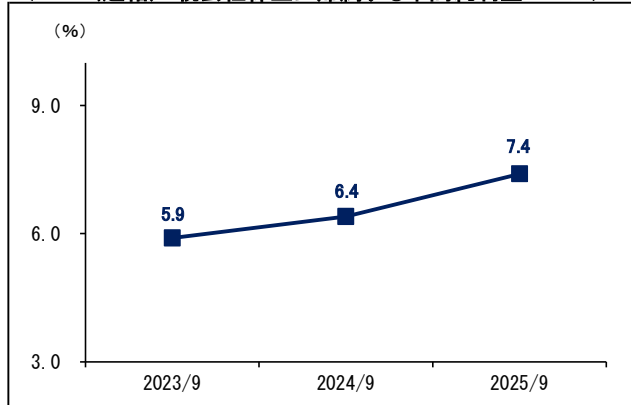


※除く投資信託解約損益

<単体・連結最終利益>



<ROE(連結) 親会社株主に帰属する中間純利益ベース>



※中間期では年間に換算し計算

<自己資本比率>

